

平成29年度シラバス

学番40 新潟県立栃尾高等学校

教科名	芸術	科目名	美術 I	単位数	2 単位
科目の性質	必履修		学年	1 学年	
使用教科書	「高校生の美術 1」 (日本文教出版)		副教材等		

1 学習目標

美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化について理解を深める。

2 指導の重点

- ・表現、鑑賞ともに基礎的・基本的技能の定着をはかる。
- ・楽しく美術の活動に取り組み、美術を愛好する心情を育てる。
- ・作品の展示・発表を行うことによって、自分及び他の生徒の作品の良さを理解する力を身につける。

3 指導計画

月	学習内容／題材	学習のねらい	時間	評価
4	ガイダンス／ 「美術 1」とは	・「美術 1」の学習の意義を知り、年間の予定や評価について理解する。	1	・授業態度
	デザイン／ レタリング	・読みやすく、美しく統一感のある文字を描く力をつける。 ・アクリル絵の具の特性を知り、扱い方を身につける。	3	・作品
5	色彩／ カラーワーク	・色の要素や12色相環、配色について理解する。	10	・作品 ・授業態度
6	デザイン・絵画／ 写真をもとにした平面表現	・人物写真を素材にして、トーンセパレーションによるイラスト化の技法を身につける。 ・配色についての理解を深め、着彩の技能を高める。	18	・作品 ・プリント ・授業態度
7 8 9 10	立体デザイン／ 木製レードル	・立体物をデザインする際のポイントを理解し、機能性や素材を生かすデザインについて学ぶ。	16	・作品 ・プリント ・授業態度

11	クラフト／ 革工芸	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン性と機能性を兼ね備えた、アイデアを形にすることができる。 ・自分の考えたデザインを形にするため、道具を選び作成することができる。 ・道具を正しく使うことができる。 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・授業態度
12				
1	デザイン／ フォトコラージュと	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の写真を用いてイメージを構成していく力をつける。 ・言葉と画像を効果的に結びつける感覚を磨く。 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・授業態度
2	詩			
3	鑑賞／ 作家の生き方と作品	<ul style="list-style-type: none"> ・作者の心情や意図、表現の工夫などについて理解を深める。 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・感想カード

4 課題・提出物等

- ・課題作品の提出があります。未完成での提出は認められません。
- ・感想レポートのプリント提出があります。

5 評価規準と評価方法

観 点	内 容
美術への関心・意欲・態度	美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。
創造的な技能	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。
鑑賞の能力	美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。

6 担当者からの一言

- ・実技を中心とした授業ですが、ただ制作するだけでなく、展示された自分や他人の作品を見て色々なことを感じるのも美術を学ぶ上ではとても大切なことです。
- ・他の人とは違う自分の良さを発見し、個性ある作品になるよう向上心をもって取り組むことを期待します。